

#### (4) 手続き

質問紙法によるアンケートを電子メールで実施した。

### Ⅲ 結果と考察

アンケートの設問順に集計結果とそのグラフを提示し考察を述べる。なお、( ) 内の数字は度数を示す。

#### A、「デジタルワークカード」についてお聞きします。

##### 1) 「デジタルワークカード」は、学習指導に役立ちましたか？

1) 「デジタルワークカード」は、学習指導に役立ちましたか？

(1) 1、とてもやくにたった

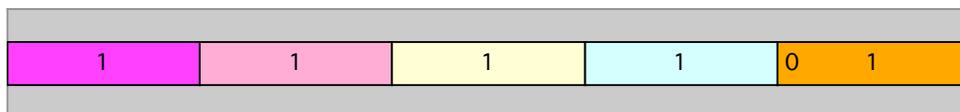
(1) 2、すこしやくにたった

(1) 3、どちらともいえない

(1) 4、あまりやくだたなかった

(0) 5、まったくやくだたなかった

(1) 6、その他 ( )



■とてもやくにたった □すこしやくにたった □どちらともいえない  
□あまりやくだたなかった ■まったくやくだたなかった ■その他 ( )

考察が不能に近い。今年度の活動に対する設問が適していなかった。その他の回答は「前半はずいぶん使いましたが、後半は使う人はいませんでした。」であった。

##### 2) 「デジタルワークカード」は、学習評価に役立ちましたか？

2) 「デジタルワークカード」は、学習評価に役立ちましたか？

(2) 1、とてもやくにたった

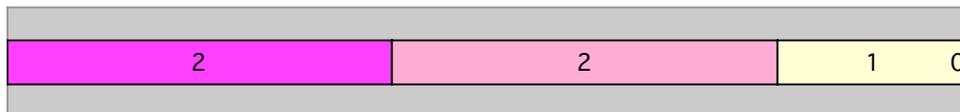
(2) 2、すこしやくにたった

(1) 3、どちらともいえない

(0) 4、あまりやくだたなかった

(0) 5、まったくやくだたなかった

(0) 6、その他 ( )



■とてもやくにたった □すこしやくにたった □どちらともいえない  
□あまりやくだたなかった ■まったくやくだたなかった ■その他 ( )

概ねよい評価を受けている。

##### 3) 「デジタルワークカード」は、ご自身の授業をふり返るのに役立ちましたか？

3) 「デジタルワークカード」は、ご自身の授業をふり返るのに役立ちましたか？

(3) 1、とてもやくにたった

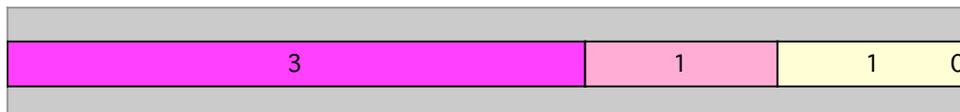
(1) 2、すこしやくにたった

(1) 3、どちらともいえない

(0) 4、あまりやくだたなかった

(0) 5、まったくやくだたなかった

(0) 6、その他 ( )



■とてもやくにたった □すこしやくにたった □どちらともいえない  
□あまりやくだたなかった ■まったくやくだたなかった ■その他 ( )

昨年度同様、概ねよい評価を受けている。重要な成果であろう。

#### 4) 使用したデジタルワークカードを利用した学習活動についてのご感想をお願いします。〈自由記述〉

意見 A. 今年度はすべてデジタルではなく、必要に応じてプリントアウトしたシートに鉛筆で記入したことで学習効果があがったように思います。デジタルのよさとアナログのよさを考えたうえでワークシートの利用が今後の課題です。

意見 B. どんなデジタルワークカードを作るか結構悩みました。その割には、いい物を作れなかったのか、あまり評価に役立てることができませんでした。いいデジタルワークカードがあれば紹介して欲しいです。それに、デジタルワークシートをいちいち子どものフォルダから回収するのも面倒でした。よい方法があれば教えて欲しいです。

意見 C. デジタルワークカードの形式も使い方も統一されたものがありませんので、自分なりのやった方法でしか言えないのが難しいところです。まず、文字の入力に時間がかかりました。しかも、二人に1台のコンピュータしか使えませんでしたので、ワークカードに記入するのに時間がかかりました。評価に活かすという観点でいえば、むしろ紙上での展開がいいように思えます。いずれにしても、学習環境でずいぶん違うと言えましょう。あとは、時間数の問題もあります。

意見 D. 手書きのカードの場合、振り返るのにはやっぱり手書きではうまくいきませんでした。すぐその場で質問などができればいいのですが、作品づくりに集中している人、友だちのを参考にしている人と自由に自分のペースで学習を進めるには手書きのワークカードでは無理がありました。

意見 E. 今回は、作品の構想を練るためのカードとしてはあまり役立ちませんでした。子どもたちが、自分の作品をふりかえったり、その上でみんなに発表するための内容を考えたりする上で役に立ちました。

### <考察>

デジタルワークカードを使用する利点として、自分の作品を振り返ったり、それぞれの発表のための内容を考えたりする上で役立つという意見が1つあった。ポートフォリオとしての活用方法のよさが表れていると言える。

しかし、デジタルワークカードの形式や使用方法等の統一がなかったために授業者の負担が大きかったことが見て取れる。また、環境に左右される点というデジタルワークカードの弱点も見える。また、子どもの学習の流れにかかわる点など、ワークカード自体の持つ問題点も改めて明らかになっている。よりよい方法を見つけていくことも DPP に与えられた課題であるといえよう。デジタルとアナログのよさを考えて今後のシート利用を行っていくことが、昨年度からの継続課題となっている。

## B、2002年（昨年）版の「DPPのWebページの内容」についてお聞きします。

### 1) 2002年（昨年）版の「DPPのWebページの内容」は、今年度の学習指導に役立ちましたか？

1) 2002年（昨年）版の「DPPのWebページの内容」は、今年度の学習指導に役立ちましたか？

(4) 1、とてもやくにたった

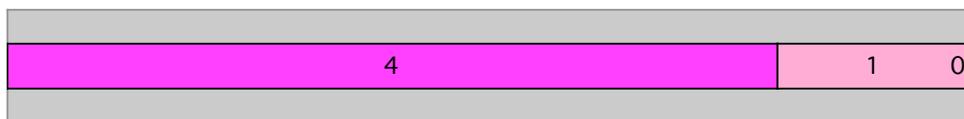
(1) 2、すこしやくにたった

(0) 3、どちらともいえない

(0) 4、あまりやくだたなかった

(0) 5、まったくやくだたなかった

(0) 6、その他 ( )



■とてもやくにたった □すこしやくにたった □どちらともいえない  
□あまりやくだたなかった ■まったくやくだたなかった ■その他 ( )

授業のサポートと相互の連絡（情報交換）に役にたっているのでこのような回答を得たのではないか。

Web Site に蓄積された同一の題材に関する過去のデジタルポートフォリオが、新たに同じ題材を授業する際に学習指導に有効であったことがわかる。次の質問にもかかわるが、児童作品の掲載はよかったということだろう。

### 2) 2002年（昨年）版の「DPPのWebページの内容」を、今年度の学習指導に使用してみられてのご感想をお願いします。<自由記述>

意見 A. いろんな作品を見ることができたことや、目当てや学習の流れがわかってとてもよかったです。

意見 B. たくさんの作品を自由に見ることができましたので、発想しやすいメリットがありました。また、こういうものを作るんだというゴールのイメージも作りやすくなりました。

意見 C. 一度使うだけでなく何度も使う人、一度だけの人いろいろでした。

意見 D. 本校は昨年度と同じ児童でしたので、自身の作品のふり返りと、今度はどんな工夫をしようという構想を考えるのに役立ちました。

意見 E. 参考作品が子どもたちには非常に役立ったようです。学習の内容把握ができたようです。

### <考察>

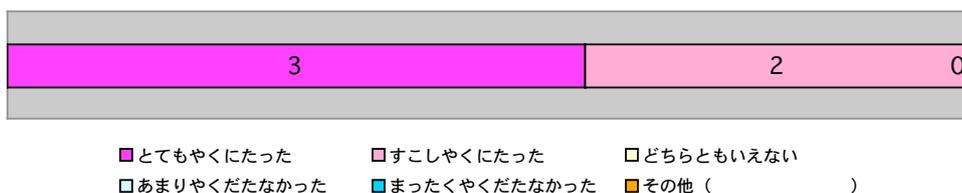
多くの作品例を見ることができたという回答が2件あった。そのことによって学習の流れや、めあて、ゴールのイメージを子どもたちに喚起できたことも利点として挙げられている。また、昨年から引き続いて活動に参加した子どもたちにとって昨年度からの自分の成長を自覚する上でも、そして、新たな発想を生み出していくことにも役に立ったという意見も1件ある。そのことから、何らかの形で（DPPではWebを用いているが）多くの作品を閲覧できること、自分の過去の作品を見直すことが子どもたちの発想を広げていく面で有効であるということを再確認できるであろう。

## C、2003年（今年）版の「DPPのWebページの内容」についてお聞きします。

### 1) 2003年（今年）版の「DPPのWebページの内容」は、学習指導に役立ちましたか？

1) 2003年（今年）版の「DPPのWebページの内容」は、学習指導に役立ちましたか。

- (3) 1、とてもやくにたった
- (2) 2、すこしやくにたった
- (0) 3、どちらともいえない
- (0) 4、あまりやくだたなかった
- (0) 5、まったくやくだたなかった
- (0) 6、その他（ ）



とても役に立った、少し役に立ったとの肯定的な回答である。協議会において、授業実践者から昨年度の DPP Web Site と併せて使用することで、とても役に立ち、意味あるものになったという報告があった。

### 2) 2003年（今年）版の「DPPのWebページの内容」は、学習評価に役立ちましたか？

2) 2003年（今年）版の「DPPのWebページの内容」は、学習評価に役立ちましたか？

- (2) 1、とてもやくにたった
- (1) 2、すこしやくにたった
- (2) 3、どちらともいえない
- (0) 4、あまりやくだたなかった
- (0) 5、まったくやくだたなかった
- (0) 6、その他（ ）



評価という点では、昨年同様、やや評価が低い。協議会で授業実践者にこのことをについて意見交換したところ、授業実践者は DPP Web Site を学習評価よりもまずは学習指導に役立つように活用したことがわかった。

### 3) 2003年(今年)版の「DPPのWebページの内容」は、ご自身の授業をふり返るのに役立ちましたか?

3) 2003年(今年)版の「DPPのWebページの内容」は、ご自身の授業をふり返るのに役立ちましたか?

(4) 1、とてもやくにたった

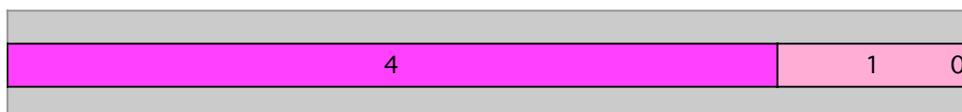
(1) 2、すこしやくにたった

(0) 3、どちらともいえない

(0) 4、あまりやくだたなかった

(0) 5、まったくやくだたなかった

(0) 6、その他( )



とてもやくにたった     
  すこしやくにたった     
  どちらともいえない  
 あまりやくだたなかった     
  まったくやくだたなかった     
  その他( )

デジタルワークカードと同様、よい回答を得ている。Web ページも教師の自分の授業評価において、意味のある内容であったことがわかる。

### 4) 「〇〇の気持ち」みんなの作品発表会についてのご感想をお願いします。〈自由記述〉

意見 A. 今年はコメント交換がリアルタイムでできたことが子どもたちには好評でした。たくさんの友だちの作品を鑑賞できたことが子どもたちにはよい経験になったようです。

意見 B. なんととってもコメントの記入の工夫がよかったですと思います。

意見 C. この単元に時間数をどれくらいとればいいのか。私の学校では、6時間ほどとりましたが、まだまだ必要でした。他の学校では、どの程度の時間が必要だったのでしょうか?

意見 D. DPP に最適な作品数というのがあるのではないかと。昨年度は、5学年の1学級のみで40人参加しました。そこで、今年度は全学級120人で参加しました。しかしながら、作品数が多すぎて、全部の作品を見られないという状況が生まれました。反省しきりです。3学校分で全員で120名ぐらいのほうがよいようです。

意見 E. 全体的にはとても楽しく取り組みました。エレメンツの使用体験が少しでもあった方が、授業に取り組みやすいと思います。

意見 D. 内容的にはばっちりなのですが、本校の回線がINS のままで使い物にならず、子ども達の「もっとやりたいたい」に答えきれなかったのが残念です。

#### 〈考察〉

楽しく取り組めた、内容的にはばっちり、コメント記入の工夫など、本題材の持つ楽しさや Web を用いての交流など、子どもの思いと教師の意識ともによりよい回答を得ることができた。また、やはりリアルタイムという点が子どもの意識を高めていく上で重要であることが分かる。

しかし、本題材にかける時数、参加人数等、適切な時間、人数についての問いかけがある。また、コンピュータ環境による学習の深まりについて触れている意見もある。5年生 60 時間の中の題材としてのねらいが適切であるか、交流の意味を再確認など、今後に向けての改善点がいくつか見えてきていると考える。コンピュータ環境については、今後より改善されてゆくことを期待したい。

### 4) 「クラスのおすすめ作品」の取り組みとその掲載についてのご感想をお願いします。〈自由記述〉

意見 A. これはとてもよかったですと思います。お互いの作品を鑑賞しあうことは、子ども達の意欲をかきたてることができるようでした。

意見 B. おすすめ作品をきめるときはとても大変でした。でも子どもたちは真剣にはなしあい、目標と自分なりの評価の仕方を考えていて、これまでの評価についても考えていました。

意見 C. 学校開放日の授業参観の機会を利用して、作品発表会を行い、参観者にも投票してもらって決めました。ただ、そのおすすめ作品(全部の学校の分)を見て話し合ったりする時間をとれていないので残念です。

意見 D. クラスのおすすめ作品を選ぶのに、また時間をとらなくてはならず、専科教師としては、担任との時間調整に手間取りました。また、クラスのおすすめの作品を選ぶこと自体に必要性を感じませんでした。

意見 E. 今回の学習には特に必要なかったように思いますが、きつとつぎに授業する時に役立つと思います。

### <考察>

この取り組みのねらいを理解し実践し、児童の作品の相互評価に活用した実践者は、児童のその活動をとても高く評価している。そして、この取組を保護者にも参加しておこなう取組に発展させた教師もいた。また、今回、この取り組みが本年度の児童への学習指導に活かすことができない状況にあることより、この取り組みに必要性を感じなかった教師も、今年度の DPP Web Site に掲載された「クラスのおすすめ作品」がポートフォリオとして次年度以降の同一の授業に活用できると評価している。

しかし、必要性を感じないという先生がいるように、限られた授業時数において無理をして取り組む必要の有無を検討することが求められる。

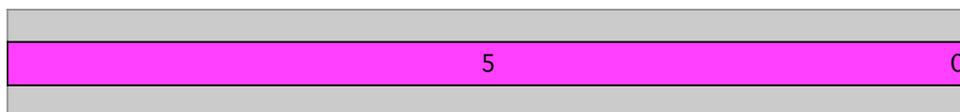
## D、保護者の方の反響についてお聞きします。

### 1) 保護者から反響がありましたか？

1) 保護者からの反響がありましたか？

(5) 1、あった

(0) 2、なかった



■あった ■なかった

### 2) 反響があった方は、どのような反響があったのか、具体的にお書き下さい。<自由記述>

意見 A. 子ども達から聞いたが、自宅で子どもと一緒に DPP 作品発表改ページを見てくれていた（数名）。アンケートページの使用方法やコメントの書き方など、アンケートページの使用方法やコメントの書き方など、案内したことについてうまくいかないことを、メール等で問い合わせられていた。その返信の中で昨年の子どもの作品よりさらに思いがよく伝わっているとコメントしてくれていた。（ただし、1名です）

意見 B. 子どもの作品にお父さん方も興味を示して下さったようです。電話でも問い合わせがありました。

意見 C. よくかんがえるなー。子どもをみなおした！というのが多かったでしょうか。

意見 D. 一部の方からでしたが、「子どもの作品が、ネットで見れたのがうれしかったです」といった感想でした。

意見 E. 肯定的な意見としては、「おもしろかった」というもの、否定的な意見としては、「見にくかった」「多すぎてあきた」というものがあった。

### <考察>

昨年度の調査では、ほとんど反応がなかった。宣伝活動がうまくいったのか、i モード対応がよかったのか、子どもたちの反応がよかったのか、いろいろと要因が考えられる。保護者アンケートにおいてもよいデータが出ている。

## E、DPP の活動全体について、ご意見、ご感想、エピソードや事件などがありましたらお書きください。

### <自由記述>

意見 A. 期限等もしっかり考えてくれており、比較的ゆとりを持って取り組みました。

意見 B. 学校が変わってとまどったことです。金沢の 70 何校は光ファイバーでインターネットが結ばれているはずなのですが、山手の 5 校は ISDN のようなものでつながっており、転勤した犀川小がその学校に当たりました。

コメント交換の時、時間がかかって本当に困りました。昨年のつもりで授業計画したのですが、思った以上に時間がかかり子どもたちがかわいそうでした。

意見 C. たった一人ですがどうしても人より遅れるのがいやだという範囲から抜けられない人がいたのが残念。間違うのがいやだ～。人のやったのを見ているので遅くなるだけなのですが。コンピューターはいやだということになっています。ま～、仕方ないです。時数のことで担任の先生に迷惑をかけたこと。4年生だったらな～と何度か思いました。

意見 D. まず、正確な授業時数を記した学習指導案が必要になると思います。おそらく、10時間くらい必要になるのではないのでしょうか？この形態による作品交換の授業はおもしろいので、必要時間数や参加条件、参加人数等を整理すれば、一般化できると思います。

意見 E. 今回は、本学級での取り組みが非常に遅く、全体にご迷惑をおかけしました。子ども達自体は昨年に比べてスムーズに進めることができました。また、作品は、素材を撮った時点である程度構想をつくっている児童が多く、だいたいの子どもが、ワークカードに1枚だけ写真をはり付けてこうしたいと文字を打ち込んだ後すぐにエレメントでの作品づくりに入っていた。「思いを伝える」ものとして始めていったら、どうしても「訴え」が多くなった。作品づくりにおける豊かな発想というような場面を考えると、思考の幅を狭めてしまっていたかもしれない。子どもたちの教え合いの場面も多くあった。何分、回線が非常に遅く、外部との通信が入ると使い物にならない。DPP 今日のメッセージなどは、2回目からファイルを取り込んで校内 Web に置き、そこをみんなで見るとの工夫をしたが、大変つらかった。

#### <考察>

比較的余裕をもって取り組めた、スムーズに取り組めたという意見が2件ある。昨年度の取り組みからの改善点が適切であったことの現れであろう。Web を用いた作品鑑賞等に関する肯定的意見もあり、今後も続けていく価値は大いにあると考える。また、クラスの中でも子ども同士の交流が生まれるといった利点もある。

この題材に取り組むにあたって、しっかりとした学習指導案の作成、参加条件、参加人数等などの整理が必要だとの意見がある。関連して、時数に関する問題が提起されているように思われる。